



# 2022年3月期 第1四半期決算説明資料

2021年 8月 4日

喜びを創り喜びを提供する

 寿スピリッツ

<https://www.kotobukispirits.co.jp/>



# 目次



- 2022年3月期 第1四半期決算概要 P 1~29
- 今後の経営方針 P 30~36
- 株式の状況・株主還元 P 37~40
- 参考情報 P 41~49



# 2022年3月期 第1四半期決算概要

# 2022年3月期 第1四半期の業績ハイライト

**売上高 前年同期比112.0%増(前々年同期比45.8%減)**

**純損失192百万円(前年同期は純損失1,163百万円)**

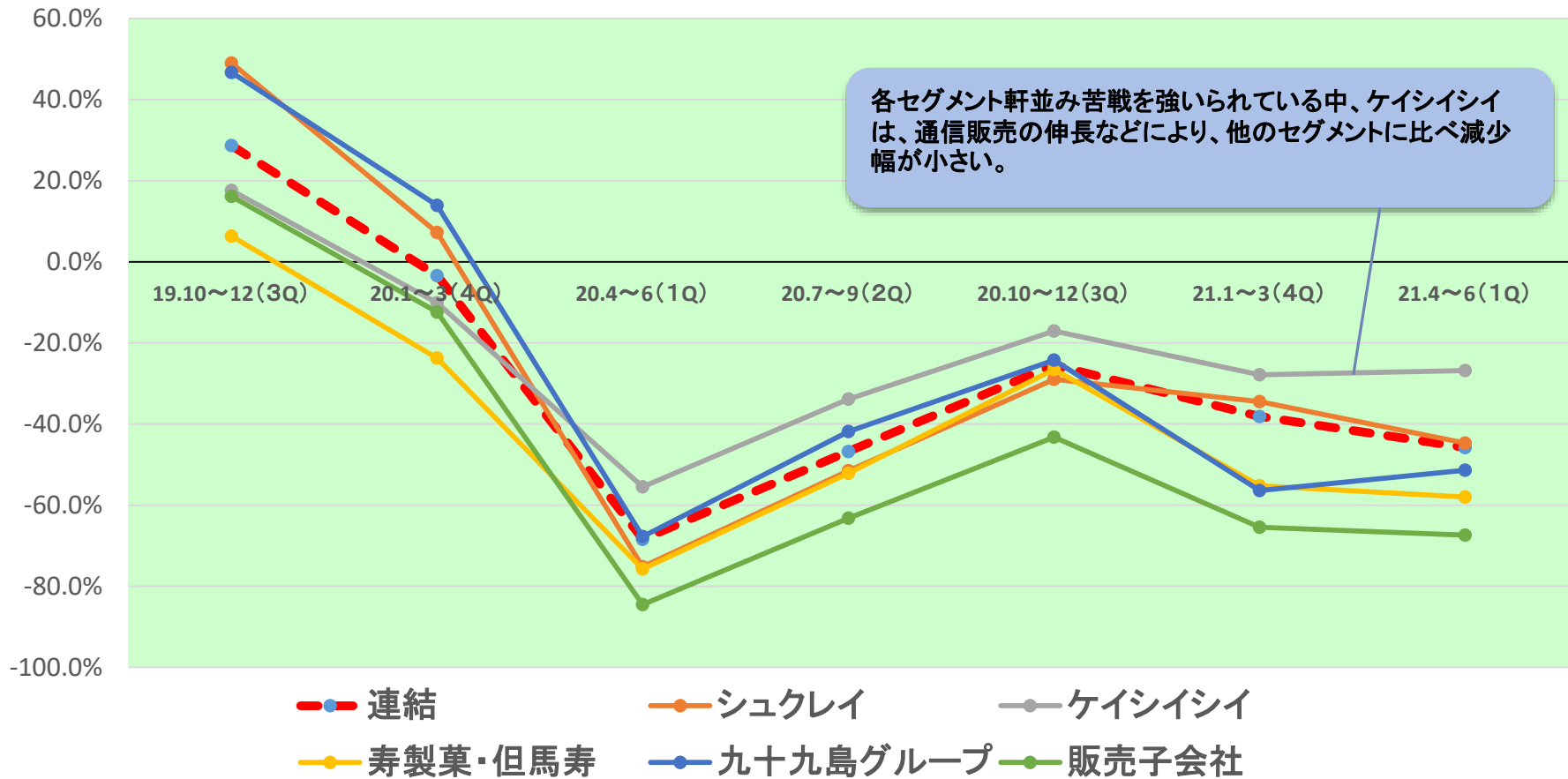
●売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を最も受けた前年同期の反動により、前年同期比112.0%増収。一方、前々年同期比では、「緊急事態宣言」及び「まん延防止等重点措置」の断続的な発令に伴う移動・外出自粛により、土産需要が引き続き低迷し、45.8%減となり、依然として低水準で推移。

●純損失は、前年同期から972百万円の赤字縮少。

	2021.3期				2022.3期
	1Q会計 (4-6)	2Q会計 (7-9)	3Q会計 (10-12)	4Q会計 (1-3)	1Q会計 (4-6)
(単位:百万円)					
<b>売上高</b>	<b>2,716</b>	<b>5,189</b>	<b>8,402</b>	<b>6,898</b>	<b>5,758</b>
(対前々年同期比)	(△68.4%)	(△46.8%)	(△25.4%)	(△38.1%)	(△45.8%)
(対前年同期比)	(△74.4%)	(△55.9%)	(△36.8%)	(△27.4%)	(+112.0%)
<b>経常利益(△損失)</b>	<b>△ 1,755</b>	<b>△ 201</b>	<b>1,653</b>	<b>△ 19</b>	<b>△ 311</b>
(対前年同期比)	(—)	(—)	(△38.6%)	(—)	(—)
<b>純利益(△損失)</b>	<b>△ 1,163</b>	<b>△ 127</b>	<b>1,116</b>	<b>△ 395</b>	<b>△ 192</b>
(対前年同期比)	(—)	(—)	(△34.4%)	(—)	(—)

# 売上動向

## 前々年増減比推移



# 新型コロナウイルス感染拡大の業績に与える影響

<2022年3月期 第1四半期>

## ●売上動向

売上高月別増減率 <海外子会社除く>

	4月	5月	6月
対前年増減率	222.5%	145.0%	43.9%
対前々年増減率	△43.2%	△48.5%	△44.7%

●在庫抑制のための大幅な生産調整による一時休業等を実施。これに伴い営業外収益に雇用調整助成金などの助成金収入423百万円を計上。

●手元流動性については、現預金残高は期首から33百万円減り、7,276百万円。当座貸越枠(78億円)からの借入実行は無し。

<足元の状況>

●小幅ながら回復基調にあるものの、東京都の「緊急事態宣言」の解除期限延長などにより、依然として移動自粛に伴う土産需要は低調に推移している。

<2022年3月期の業績予想について>

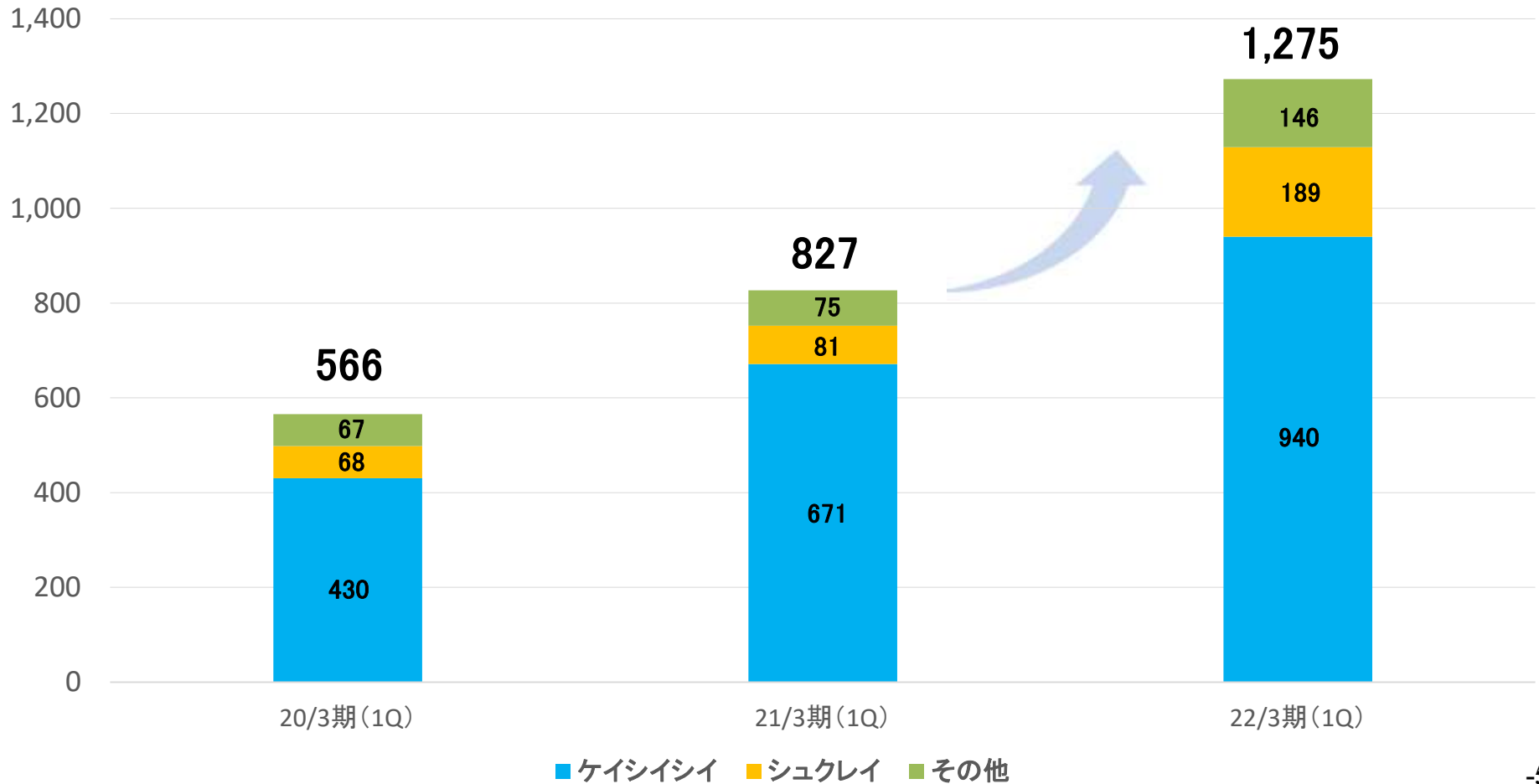
●緊急事態宣言の解除期限延長などに伴い、依然として先行き不透明感が強く、適正かつ合理的な策定が極めて困難なため、「未定」としている。

# 第1四半期のトピックス①

通信販売が母の日などの季節イベント対策強化により、引き続き伸長  
(1Q売上1,275百万円 前年同期比54.2%増)

(単位:百万円)

通信販売売上高



## 第1四半期のトピックス②

中国での出店効果などにより海外売上が伸長  
海外 1Q売上408百万円（前年同期比34.3%増）



LeTAO 寧波阪急（2021年4月）

### 海外1Q売上高

（単位：百万円）

	21/3期(1Q)	22/3期(1Q)	増減額	増減比
香港 ※1、※2	36	-	△ 36	-
台湾 ※1	82	58	△ 24	△29.0%
韓国	40	65	24	60.5%
シンガポール	27	34	7	25.3%
中国	115	237	122	105.5%
その他	4	15	12	328.3%
合計	304	408	104	34.3%

- ※1 香港、台湾は連結子会社。他の地域はFC展開。  
 ※2 香港事業は、昨年2月に事業を閉鎖し、現地法人 Honey Sucrey Limitedは現在清算手続中。



# 出店情報

## シュクレイ 5店舗の新規出店・1店舗のリニューアルを実施



イチゴショップbyFRANÇAIS  
ルミネ新宿(2021年4月)



イチゴショップbyFRANÇAIS  
東京ギフトパレット(2021年4月)



東京ミルクチーズ工場 羽田空港第2ターミナル  
ハイブリッド型店舗 リニューアル(2021年4月)



東京ミルクチーズ工場  
渋谷東急フードショー(2021年6月)



THE TAILOR  
渋谷東急フードショー(2021年6月)



côte cour 羽田空港第2ターミナル  
(2021年6月)

# 出店情報

九十九島グループ 1店舗の新規出店  
販売子会社 2店舗のリニューアルを実施



Ivorish博多阪急(2021年4月)



京都ヴェネト京都ポルタ店  
リニューアル(2021年7月)



本家佳長 京都ポルタ店  
リニューアル(2021年7月)

# 2022年3月期 第1四半期業績(対前年同期)

## 売上総利益率 前年同期比+26.6ポイント

(百万円、%)	21/3期(1Q)		22/3期(1Q)		対前年同期		(参考)21/3期	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	金額	売上比
売上高	2,716	—	5,758	—	3,043	112.0	23,205	—
売上総利益	611	22.5	2,830	49.1	2,219	363.1	11,640	50.2
販売管理費	3,020	111.2	3,589	62.3	569	18.8	14,531	62.6
営業利益(△損失)	△ 2,409	—	△ 759	—	1,650	—	△ 2,890	—
経常利益(△損失)	△ 1,755	—	△ 311	—	1,444	—	△ 322	—
四半期(当期)純利益 (△損失)※1	△ 1,163	—	△ 192	—	972	—	△ 570	—
EPS(円)	△37.38		△ 6.16				△ 18.30	

※1 四半期(当期)純利益(△損失)=親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(△損失)

●「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

# 収益認識会計基準適用に伴う影響について

売上総利益率△3.4ポイント/販売管理費率△3.9ポイント

(百万円、%)	22/3期(1Q)				影響額
	変更前	売上比	変更後	売上比	
売上高	5,567	—	5,758	—	192
売上原価	2,642	47.5	2,929	50.9	286
売上総利益	2,924	52.5	2,830	49.1	△ 95
販売管理費	3,684	66.2	3,589	62.3	△ 95
営業利益(△損失)	△ 759	—	△ 759	—	0

●上記影響額は、「収益認識に関する会計基準」等の適用に伴い、消化仕入型販売取引、通信販売等における配送サービス、自社通販サイトのポイントなどについて変更を行ったことによるもので、営業損失に与える影響は、軽微であります。

●上記の他、利益剰余金の当期首残高が24百万円減少しております。

# 販売管理費・営業利益

営業損失は前年同期に対して1,650百万円の赤字縮小

(百万円、%)	21/3期(1Q)		22/3期(1Q)		対前年同期		(参考)21/3期	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上総利益	611	22.5	2,830	49.1	2,219	363.1	11,640	50.2
人件費	1,521	56.0	1,676	29.1	156	10.2	6,428	27.7
販売促進費	335	12.3	478	8.3	143	42.8	1,969	8.5
運賃	234	8.6	199	3.5	△ 35	△ 15.0	1,382	6.0
広告宣伝費	79	2.9	81	1.4	2	2.3	276	1.2
地代家賃	291	10.7	235	4.1	△ 56	△ 19.3	1,957	8.4
減価償却費	128	4.7	105	1.8	△ 23	△ 18.2	529	2.3
旅費交通費	28	1.0	48	0.8	21	74.5	185	0.8
支払手数料	106	3.9	458	8.0	352	333.7	500	2.2
その他	299	11.0	309	5.4	10	3.3	1,304	5.6
<b>販売管理費</b>	<b>3,020</b>	<b>111.2</b>	<b>3,589</b>	<b>62.3</b>	<b>569</b>	<b>18.8</b>	<b>14,531</b>	<b>62.6</b>
<b>営業利益(△損失)</b>	<b>△ 2,409</b>	<b>—</b>	<b>△ 759</b>	<b>—</b>	<b>1,650</b>	<b>—</b>	<b>△ 2,890</b>	<b>—</b>

●「収益認識に関する会計基準」等の適用に伴い、販売管理費は95百万円減少。

(内訳:運賃△151百万円、地代家賃△244百万円、支払手数料+309百万円、その他△8百万円)

# 売上高(販売チャネル別)

国内小売が前年同期の緊急事態宣言に伴う休業の反動で大幅増収

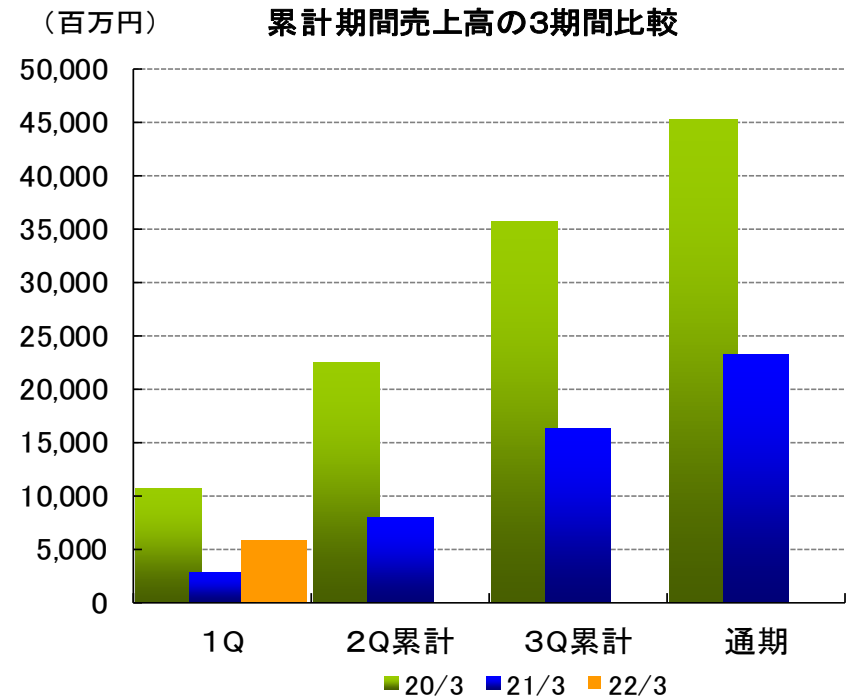
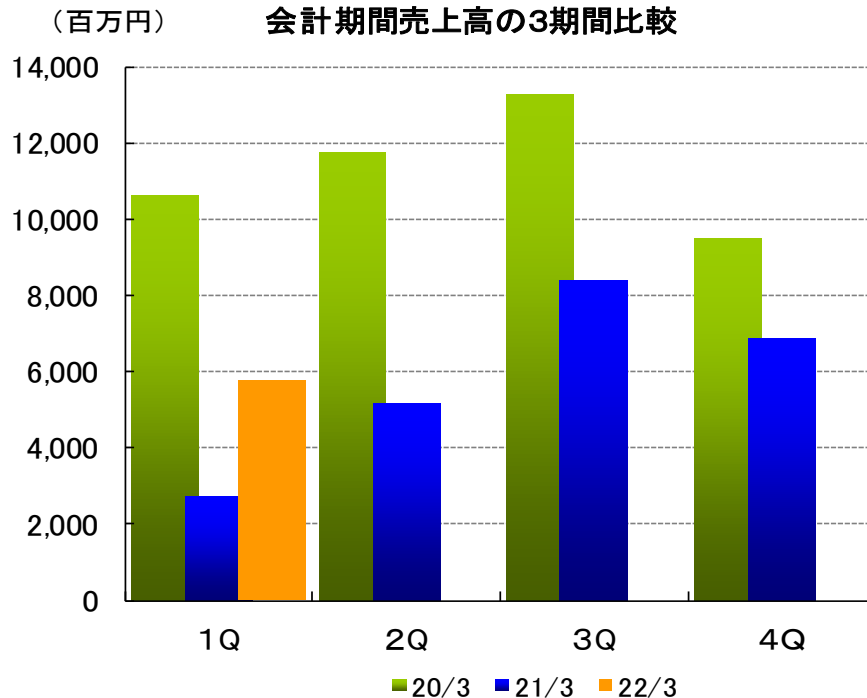
(百万円、%)	21/3期(1Q)		22/3期(1Q)		対前年同期	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
<b>売上高</b>	<b>2,716</b>	<b>—</b>	<b>5,758</b>	<b>—</b>	<b>3,043</b>	<b>112.0</b>
<b>通信販売</b>	<b>827</b>	<b>30.4</b>	<b>1,275</b>	<b>22.1</b>	<b>448</b>	<b>54.2</b>
(内ケイシイシイ)	<b>671</b>	<b>24.7</b>	<b>940</b>	<b>16.3</b>	<b>269</b>	<b>40.0</b>
<b>国内小売</b>	<b>769</b>	<b>28.3</b>	<b>2,485</b>	<b>43.2</b>	<b>1,716</b>	<b>223.1</b>
<b>国内卸売</b>	<b>814</b>	<b>30.0</b>	<b>1,589</b>	<b>27.6</b>	<b>775</b>	<b>95.2</b>
(内インバウンド)	<b>0</b>	<b>—</b>	<b>29</b>	<b>0.5</b>	<b>29</b>	<b>—</b>
<b>海外</b>	<b>304</b>	<b>11.2</b>	<b>408</b>	<b>7.1</b>	<b>104</b>	<b>34.3</b>
<b>その他</b>	<b>2</b>	<b>0.1</b>	<b>1</b>	<b>0.0</b>	<b>△ 0</b>	<b>△ 21.7</b>

(注) 国内小売は、主に直営店舗、催事など

国内卸売は、主に小売店向け卸(駅、空港、SAなど)、代理店卸、OEMなど

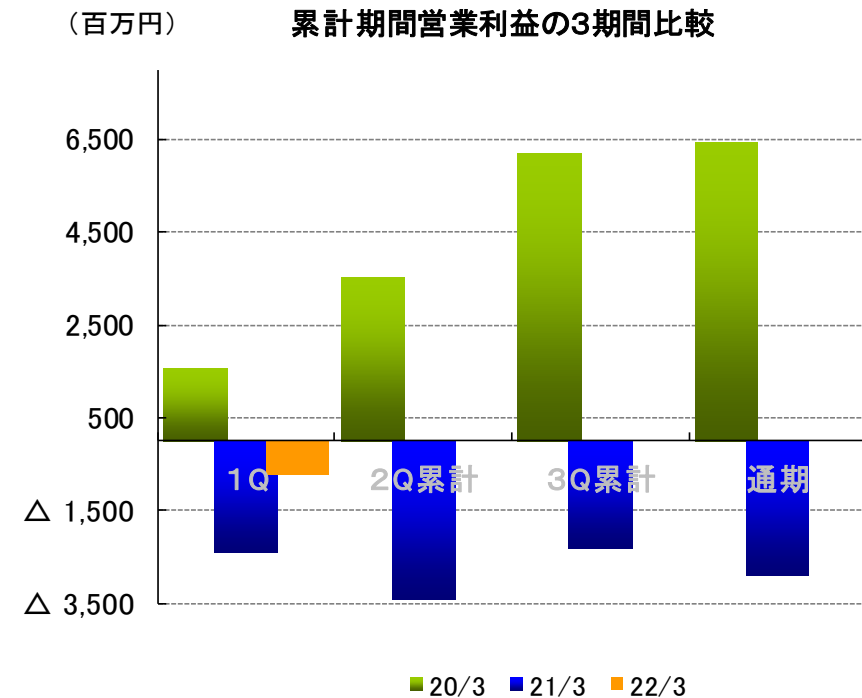
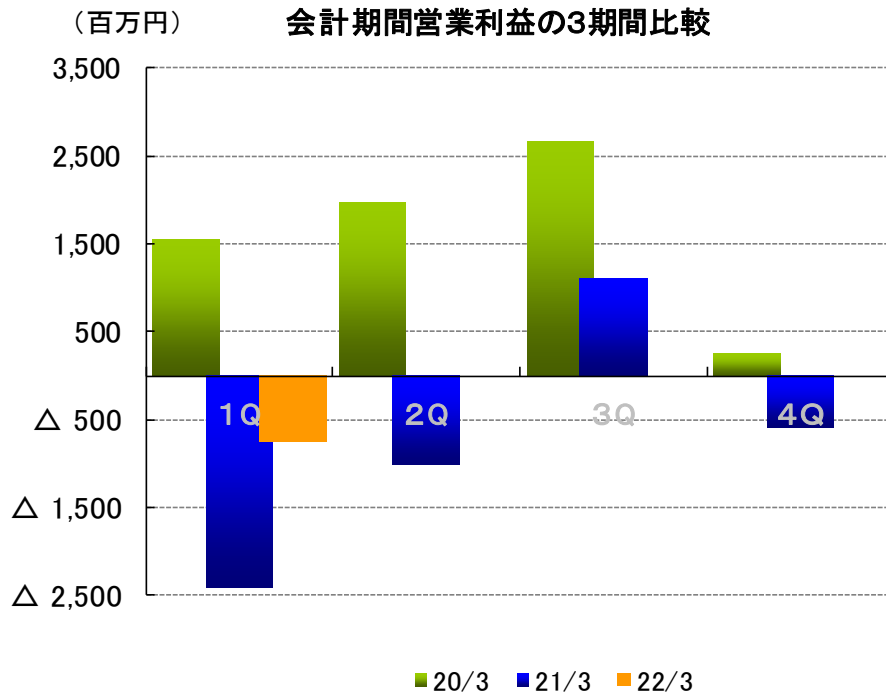
その他は損害保険代理業

# 四半期業績の推移(売上高)



(百万円)	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
20/3	10,627	11,761	13,287	9,506	10,627	22,388	35,675	45,181
21/3	2,716	5,189	8,402	6,898	2,716	7,905	16,306	23,205
22/3	5,758				5,758			
対前々年	△45.8%				△45.8%			
対前年	112.0%				112.0%			

# 四半期業績の推移(営業利益)



(百万円)	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
20/3	1,555	1,964	2,672	264	1,555	3,519	6,191	6,455
21/3	△ 2,409	△ 1,012	1,114	△ 583	△ 2,409	△ 3,421	△ 2,307	△ 2,890
22/3	△ 759				△ 759			
対前々年	-				-			
対前年	-				-			



## セグメント別概況



- シュクレイ
- ケイセイセイ
- 寿製菓・但馬寿
- 販売子会社
- くじゅうくしま 九十九島グループ
- その他

## セグメント別業績(対前年同期)

前年同期の反動で、主要セグメントは軒並み増収、赤字縮小

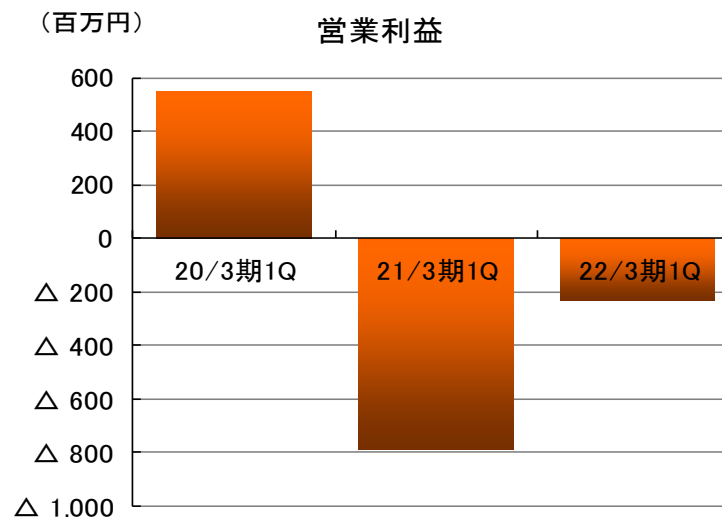
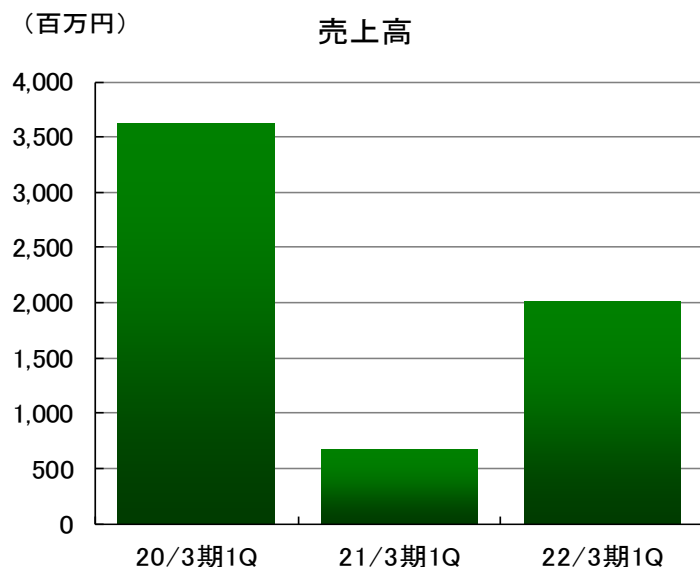
(百万円、%)	売上高				営業利益(△損失)		
	21/3期(1Q)	22/3期(1Q)	増減額	増減率	21/3期(1Q)	22/3期(1Q)	増減額
シュクレイ	675	2,005	1,330	197.2	△ 789	△ 235	555
ケイシイシイ	1,114	2,106	992	89.1	△ 517	△ 99	418
寿製菓・但馬寿	580	1,130	550	94.9	△ 543	△ 162	381
販売子会社	208	524	315	151.5	△ 216	△ 109	108
九十九島グループ	224	515	291	129.8	△ 291	△ 201	90
その他※	132	77	△ 55	△ 41.8	△ 9	△ 11	△ 2
セグメント計	2,933	6,357	3,424	116.8	△ 2,366	△ 817	1,550
調整額	△ 217	△ 599	△ 382	175.8	△ 43	57	100
合計	2,716	5,758	3,043	112.0	△ 2,409	△ 759	1,650

※「その他」のセグメントに含まれるHoney Sucrey Limited(香港)は昨年2月に事業を閉鎖し、現在清算手続き中であります。

# 《シュクレイ》

当1Q実績:売上高 **2,005**百万円(前1Q比+197.2%)営業利益 **△235**百万円(前1Q△789百万円)

10周年を迎えた主力ブランド「東京ミルクチーズ工場」の「10周年記念クッキー詰め合わせ」の発売など、各ショップブランドにおいて限定商品発売などによるブランド訴求力の向上に注力。また、百貨店及びショッピングモールでの期間限定出店の推進、通信販売の強化などに取り組んだ。新規出店では、本年6月に渋谷マークシティ1階にリニューアルオープンされた渋谷東急フードショーに「THE TAILOR(ザ テイラー)」を出店するなど、計5店の出店を実施。



(百万円,%)	20/3期(1Q)	21/3期(1Q)	22/3期(1Q)	対前々期		対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	3,625	675	2,005	△ 1,620	△ 44.7	1,330	197.2
売上総利益	2,255	108	1,102	△ 1,153	△ 51.1	993	916.9
粗利率	62.2	16.1	55.0	△ 7.2		38.9	
販売管理費	1,708	898	1,337	△ 371	△ 21.7	439	48.9
営業利益(△損失)	547	△ 789	△ 235	△ 782	-	555	-



# 《シュクレイ》

## 東京ミルクチーズ工場誕生10周年！

・美味しさを追求したプレミアム・スイーツで首都圏展開・海外展開を推進



**BRAND STORY**  
ブランドストーリー

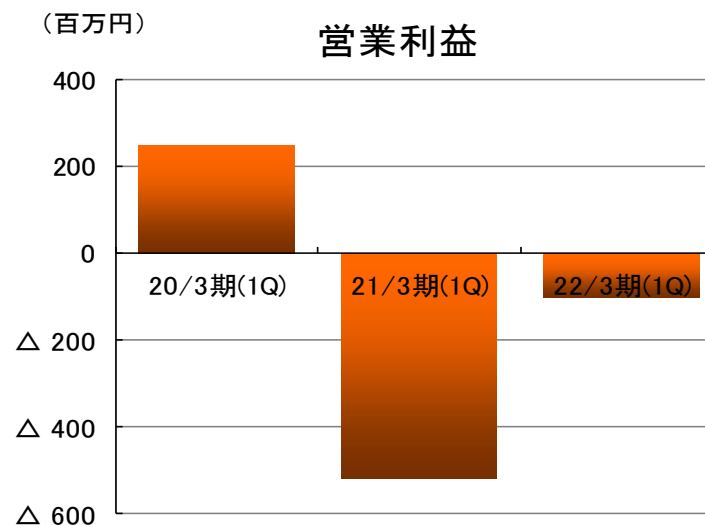
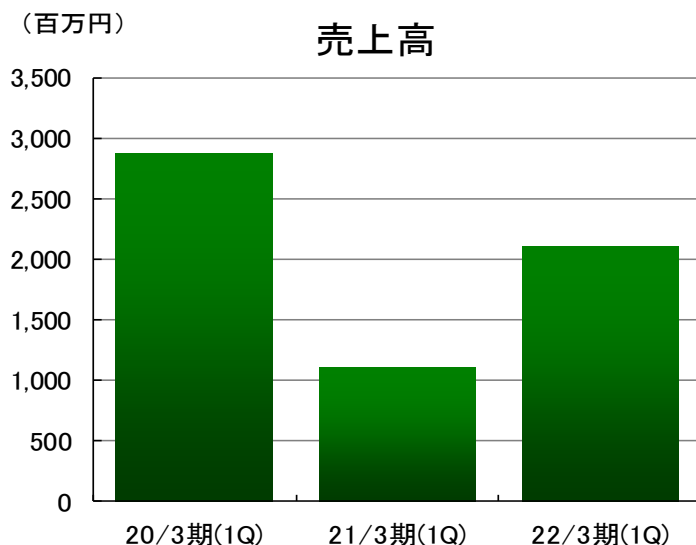
2021年、東京ミルクチーズ工場は10周年を迎えました。東京ミルクチーズ工場が生まれたのは東日本大震災の後、日本では多くの方が悲しみに包まれながらも、復興に向けて一歩一歩前進していました。そんな時、私たちは立ち上がり、会社の記念すべきオープニングブランドとして誕生したのが、東京ミルクチーズ工場です。

東京ミルクチーズ工場のコンセプトは「癒かしくて、新しい」。新鮮な牛乳や選りすぐったチーズに、意外性のある素材を組み合わせ、スイーツのイノベーションを創造し続けてきました。これまでも、そしてこれからも、「ありがとう」という驚きとおいしいお菓子をお届けします。「ありがとうを繋げて10周年 これからも世界にワクワクを」

# 《ケイシイシイ》

当1Q実績:売上高 **2,106**百万円(前1Q比+89.1%)営業利益 **△99**百万円(前1Q△517百万円)

通信販売において、母の日など季節イベントでのプロモーション強化に努め、また、自社ECではロイヤルカスタマー対策の強化を行った。店舗展開では、期間限定出店では道外では初となる「ルタオ感謝祭」の開催や限定商品の発売などによるブランド訴求力の向上に注力。海外事業では、FCで運営している中国向けの売上高が商業施設での出店増加などにより堅調に推移。



(百万円,%)	20/3期(1Q)	21/3期(1Q)	22/3期(1Q)	対前々期		対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	2,878	1,114	2,106	△ 771	△ 26.8	992	89.1
売上総利益	1,737	549	1,057	△ 680	△ 39.2	508	92.7
粗利率	60.4	49.3	50.2	△ 10.2		0.9	
販売管理費	1,486	1,066	1,156	△ 330	△ 22.2	90	8.5
営業利益(△損失)	251	△ 517	△ 99	△ 350	-	418	-

# 《ケイシイシイ》

## 季節イベント、限定のスイーツの通販を強化

- ・通信販売はロイヤルカスタマー対策、ECチャネルでの強化を図る
- ・LINE GIFTにおける販売を強化



＼ グラッセル商品お申し込みで /

ポイント**5倍** 8月31日まで

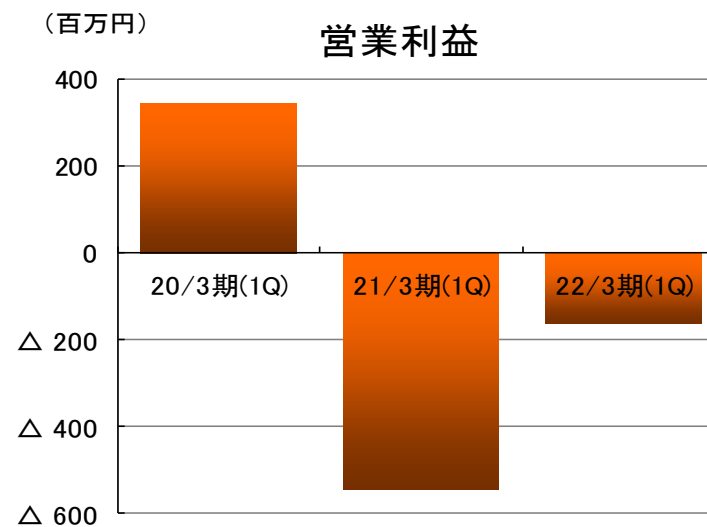
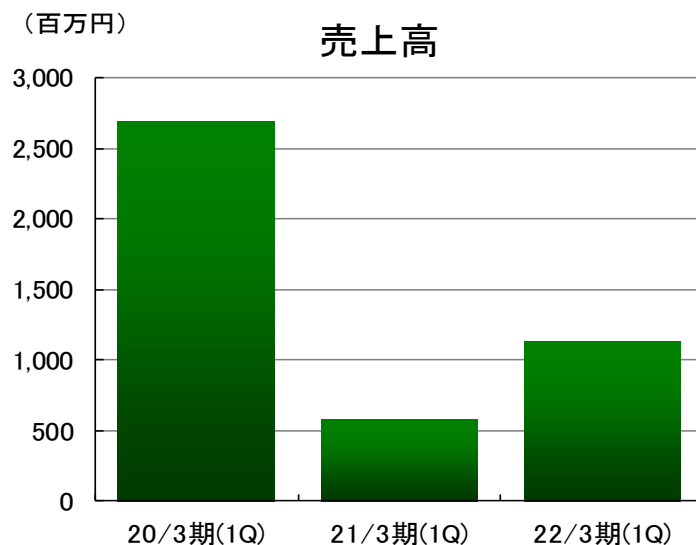
8/31 までのお届けで、ご希望の方に  
夏ギフトカード無料サービス



# 《寿製菓・但馬寿》

当1Q実績:売上高 **1,130**百万円(前1Q比+94.9%)営業利益 **△162**百万円(前1Q△543百万円)

感染収束後に備えて、代理店及びグループ会社との連携を深め、新商品開発に注力するとともに、新たな販路開拓などに注力。



(百万円,%)	20/3期(1Q)	21/3期(1Q)	22/3期(1Q)	対前々期		対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	2,690	580	1,130	△ 1,560	△ 58.0	550	94.9
売上総利益	1,108	△ 139	283	△ 825	△ 74.5	422	-
粗利率	41.2	△ 24.0	25.0	△ 16.2		49.0	
販売管理費	761	404	445	△ 316	△ 41.5	41	10.2
営業利益(△損失)	347	△ 543	△ 162	△ 509	-	381	-

# 《寿製菓・但馬寿》



## 新商品開発を推進

- ・コロナ収束後に向けた既存ラインでの新商品の開発を推進
- ・大手ドラッグストア向けのプロテインバーなど新ジャンルの商品開発に注力



KAnoZa 炎の加加阿(カカオ)



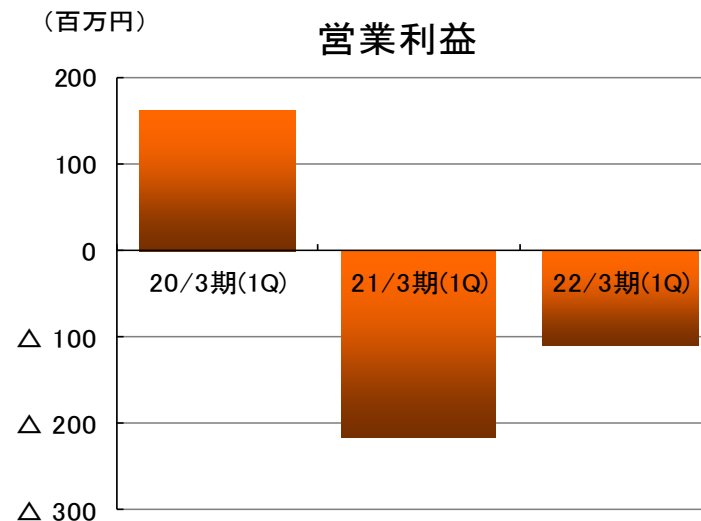
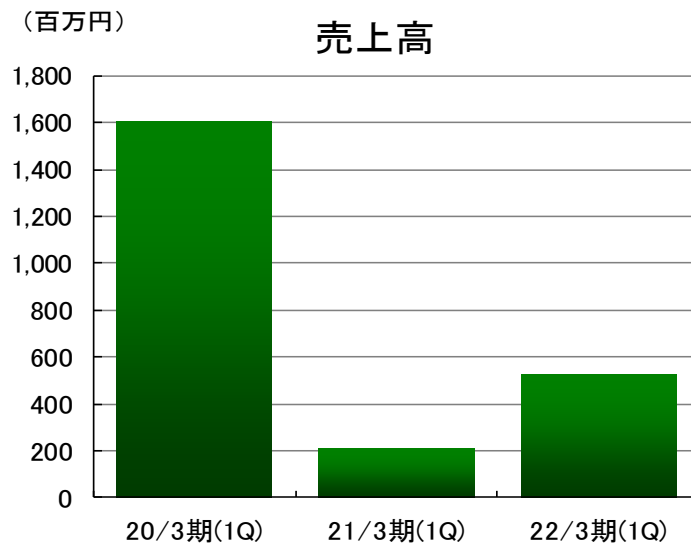
蒜山ジャージーヒルズ ミルクチーズタルト



# 《販売子会社》

当1Q実績:売上高 **524**百万円(前1Q比**+151.5%**)営業利益 **△109**百万円(前1Q△216百万円)

感染収束後に備えた新商品開発に注力するとともに、売場シェア拡大に向けた提案営業の強化を実施。また、関西地区の販売子会社では、冷凍ケーキによる通信販売の強化に注力。



(百万円,%)	20/3期(1Q)	21/3期(1Q)	22/3期(1Q)	対前々期		対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	1,606	208	524	△ 1,083	△ 67.4	315	151.5
売上総利益	582	46	185	△ 397	△ 68.2	139	299.3
粗利率	36.2	22.2	35.3	△ 0.9		13.1	
販売管理費	419	263	294	△ 126	△ 30.0	31	11.8
営業利益(△損失)	163	△ 216	△ 109	△ 271	-	108	-

# 《販売子会社》

提案営業を強化し、主要交通拠点での売場シェア拡大に注力



東海寿 名古屋小倉あんパフェサンド

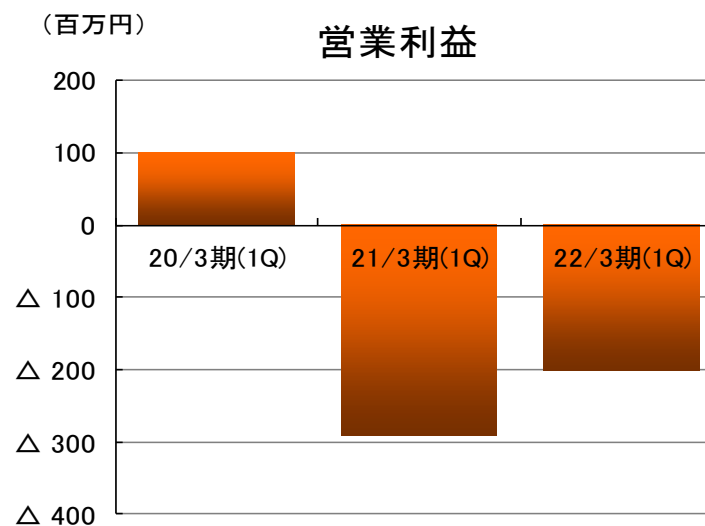
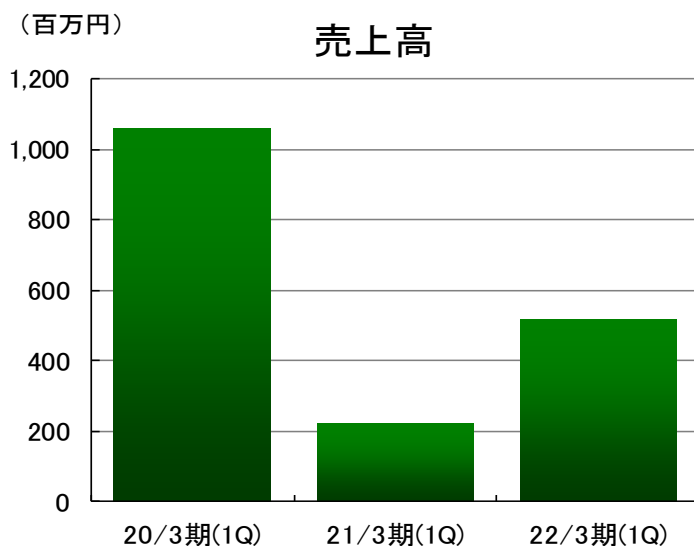


名古屋小倉あんパフェサンド 岡崎SA什器

# くじゅうくしま 《九十九島グループ》

当1Q実績:売上高 **515**百万円(前1Q比+129.8%)営業利益 **△201**百万円(前1Q△291百万円)

感染収束後に備えた新商品開発に注力するとともに、期間限定出店の推進などに努めた。新規出店では、本年4月にフレンチトースト専門店「アイボリッシュ」のギフトショップを博多阪急に出店。



(百万円,%)	20/3期(1Q)	21/3期(1Q)	22/3期(1Q)	対前々期		対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	1,059	224	515	△ 545	△ 51.4	291	129.8
売上総利益	517	△ 39	178	△ 339	△ 65.6	217	-
粗利率	48.8	△ 17.3	34.6	△ 14.3		51.9	
販売管理費	416	252	379	△ 37	△ 8.9	127	50.2
営業利益(△損失)	101	△ 291	△ 201	△ 302	-	90	-

# くじゅうくしま 《九十九島グループ》 九十九島せんぺい発売70周年



・九十九島せんぺい70周年記念して新デザイン「長崎の風」の限定缶を発売



中島潔先生画「長崎の風」(記念限定商品デザイン)



中島潔先生画「洋傘をさす少女」(現行商品デザイン)

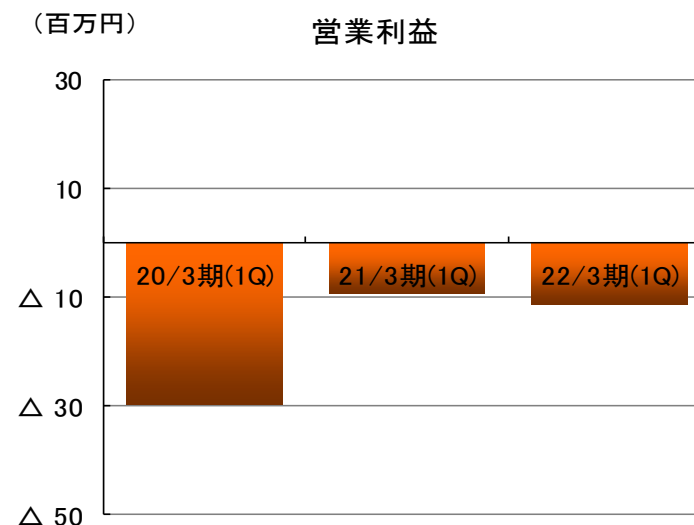
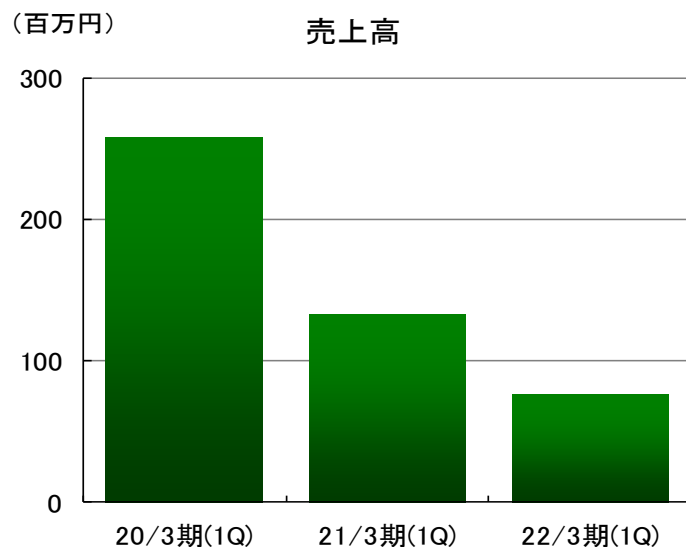


新デザイン「長崎の風」九十九島せんぺい70周年記念限定缶

# 《その他》 <損害保険代理業、健康食品事業、海外(台湾・香港)菓子事業>

当1Q実績:売上高 **77**百万円(前1Q比 $\Delta 41.8\%$ )営業利益  **$\Delta 11$** 百万円(前1Q $\Delta 9$ 百万円)

台湾事業は、新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け、苦戦。香港事業は、現在清算手続き中。



(百万円,%)	20/3期(1Q)	21/3期(1Q)	22/3期(1Q)	対前々期		対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	258	132	77	$\Delta 181$	$\Delta 70.2$	$\Delta 55$	$\Delta 41.8$
売上総利益	151	96	53	$\Delta 99$	$\Delta 65.2$	$\Delta 43$	$\Delta 45.1$
粗利率	58.6	72.6	68.5	9.9		$\Delta 4.1$	
販売管理費	181	105	64	$\Delta 117$	$\Delta 64.8$	$\Delta 41$	$\Delta 39.3$
営業利益( $\Delta$ 損失)	$\Delta 30$	$\Delta 9$	$\Delta 11$	19	-	$\Delta 2$	-

# 《その他》

純藍

## 台湾菓子事業



**TOKYO MILK CHEESE FACTORY**  
台湾 高雄漢神ドーム店

## 健康食品事業(純藍事業)



新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)に対する藍由来抽出物の不活化効果を確認 寿スピリッツ株式会社と奈良県立医科大学との共同研究により実証

2021年1月6日寿スピリッツIRリリース



# 貸借対照表

(百万円、%)	20/3期		21/3期		22/3期(1Q)		対前期末	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
流動資産	13,444	50.1	12,615	50.4	11,383	47.9	△ 1,231	△ 9.8
固定資産	13,370	49.9	12,437	49.6	12,393	52.1	△ 45	△ 0.4
資産合計	26,814	100.0	25,052	100.0	23,776	100.0	△ 1,276	△ 5.1
流動負債	3,846	14.3	3,077	12.3	2,992	12.6	△ 85	△ 2.8
固定負債	1,803	6.7	2,634	10.5	2,594	10.9	△ 40	△ 1.5
負債合計	5,649	21.1	5,711	22.8	5,586	23.5	△ 125	△ 2.2
純資産※	21,165	78.9	19,342	77.2	18,191	76.5	△ 1,151	△ 6.0
負債純資産合計	26,814	100.0	25,052	100.0	23,776	100.0	△ 1,276	△ 5.1
BPS(円)	680.11		621.53		584.55		△ 36.98	△ 5.9
現金及び預金	8,291		7,309		7,276		△ 33	△ 0.5
有利子負債	180		966		906		△ 60	△ 6.2

※「収益認識に関する会計基準」等を当第1四半期連結会計期間期首から適用したことにより、利益剰余金の当期首残高は24百万円減少。



## 今後の経営方針

2022年3月期の業績予想に関しましては、新型コロナウイルス感染症は依然として収束と拡大を国内全域で繰り返しており、「緊急事態宣言」が再発令されたことに伴う移動自粛などの影響により、当社グループの事業活動は強く影響を受けております。このような状況下において、業績予想の合理的な算定は、極めて困難なことから、「未定」といたしております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。



## 経営理念・基本ポリシー

### 経営理念

喜びを創り喜びを提供する

### 基本ポリシー

今日一人、熱狂的なファンを創る

私達は、経営理念の実現に向け、「**今日一人、熱狂的なファンを創る**」ことを基本ポリシーに、従業員一人ひとりが当事者意識をもって経営に参画する「**全員参画の理念経営**」の徹底実践により活力ある魅力溢れた企業集団を創り、「**高い価値を創造**」する高利益企業を目指してまいります。

# 経営理念をベースとした全員参画型経営を構築

1996年3月期より京セラ様の経営管理手法「アメーバ経営」を導入

2003年1月、経営哲学(フィロソフィー)を明文化した経営理念手帳「こづち」を作成し、すべての従業員に周知徹底、経営理念の浸透と企業倫理の徹底に努めています。

## 《こづち発表全国大会》

経営理念を徹底実践し、それぞれの実践による成果を全従業員が共有化し、更なる大きな成果を生み出していくことを目的に毎年1回開催しています。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各社毎に発表会を実施後、社内報での動画共有を行いました。



## ビジョン(目指すべき方向性)

全国各地のお菓子のオリジナルブランドとショップブランドを創造する

# 「お菓子の総合プロデューサー」

## General Producer of the Sweets

- 「**高い価値の創造**」をテーマに美味しさ、品質に徹底的にこだわり「**地域性**(Local)」と「**専門店性**(Specialty)」を追求した独創性のあるお店及びお菓子創りを推進
- 地域ごとのマーケット特性にマッチしたお土産、パーソナル・ギフトから自家用まで多様な**プレミアム・ギフトスイーツ**(Premium Gift Sweets)の需要にブランドポートフォリオで適応

# 今後の経営方針

## 2021年経営スローガン

# オーバーザオーバー

**寿スピリッツグループはどん底から這い上がり  
復活の狼煙を上げる年とする**

### <今後の見通しと対処方針>

ワクチン接種の加速により、事態が鎮静化していくことが期待されるものの、まん延防止等重点措置の適用や緊急事態宣言の再発令などにより、予断を許さない状況が続くものと見込まれる。収束後には早期に成長軌道に乗せるべく、感染拡大期と収束期、それぞれのフェーズに、的確な対策を迅速に講じ、全従業員の総力を結集し、難局を乗り越えていく。

# 今後の経営方針

## 重点施策

### 1.新生寿十策の推進

ブランド価値の向上に拘り、需要喚起・創出と新成長エンジン創りに注力

#### <新生寿十策>

- ①商品力の超絶シンカ
- ②接客力の超絶シンカ
- ③売場力の超絶シンカ
- ④土産需要とインバウンド復活への準備(卸売・小売の売場拡大)
- ⑤新マーケット進出(ショッピングモール、アウトレットモール、百貨店など)
- ⑥自家需要対策の強化
- ⑦通信販売の強化
- ⑧新ジャンルの確立
- ⑨お客様用途への対応強化(季節イベント、中元・歳暮、ふるさと納税など)
- ⑩海外ビジネスの成功モデル創り

# 今後の経営方針

## 重点施策

### 2.「超現場主義」による組織力の向上

理念経営を根幹とした人財育成及び従業員満足度の向上を図り、製造ライン、店舗・営業部門における現場長中心の経営スタイル『超現場主義』に一層磨きをかけ、変化対応力及び競争力の高い組織づくりに邁進する。

### 3.緊急事態フェーズ時における対応策の徹底

引き続き、感染症防止策を徹底するとともに、これまで推進してきたコスト削減、人員体制の最適化、適正在庫の確保、資金流動性の確保などの施策推進により、経営体質の一層の強化を図る。



# 株式の状況・株主還元

# 株式の状況

(2021年3月31日現在)

■発行可能株式総数 91,200,000株

■発行済株式総数 31,121,520株

■単元株式数 100株

■株主数 9,636名

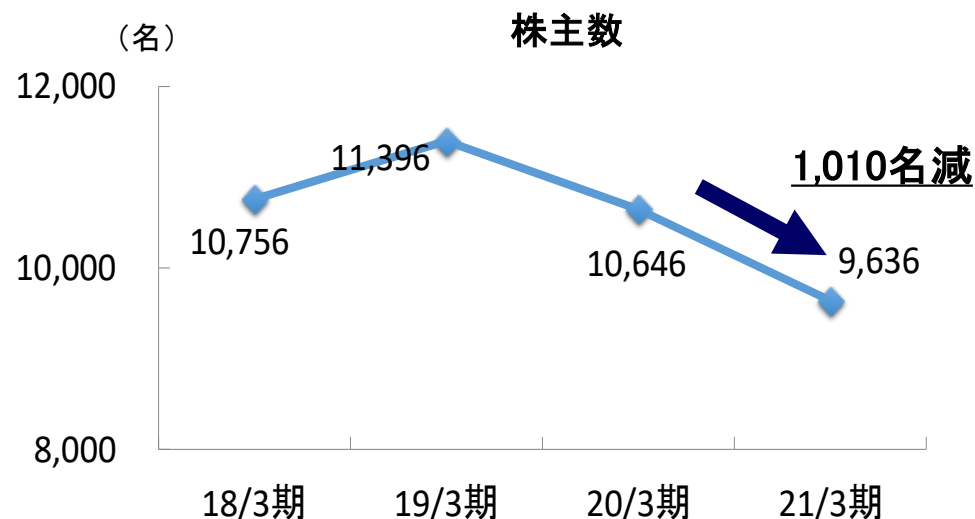
(対前期末比 1,010名減)

■大株主(上位5位)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
エスカワゴエ株式会社	9,300,000	29.88
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	2,137,300	6.87
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,394,364	4.48
株式会社日本カストディ銀行 (信託口) <small>(注2)</small>	1,257,700	4.04
株式会社山陰合同銀行	900,000	2.89

(注1)出資比率は、自己株式2,164株を除く

(注2)日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社は、2020年7月27日付で、JTCホールディングス株式会社および資産管理サービス信託銀行株式会社と合併し、商号を株式会社日本カストディ銀行に変更しております。





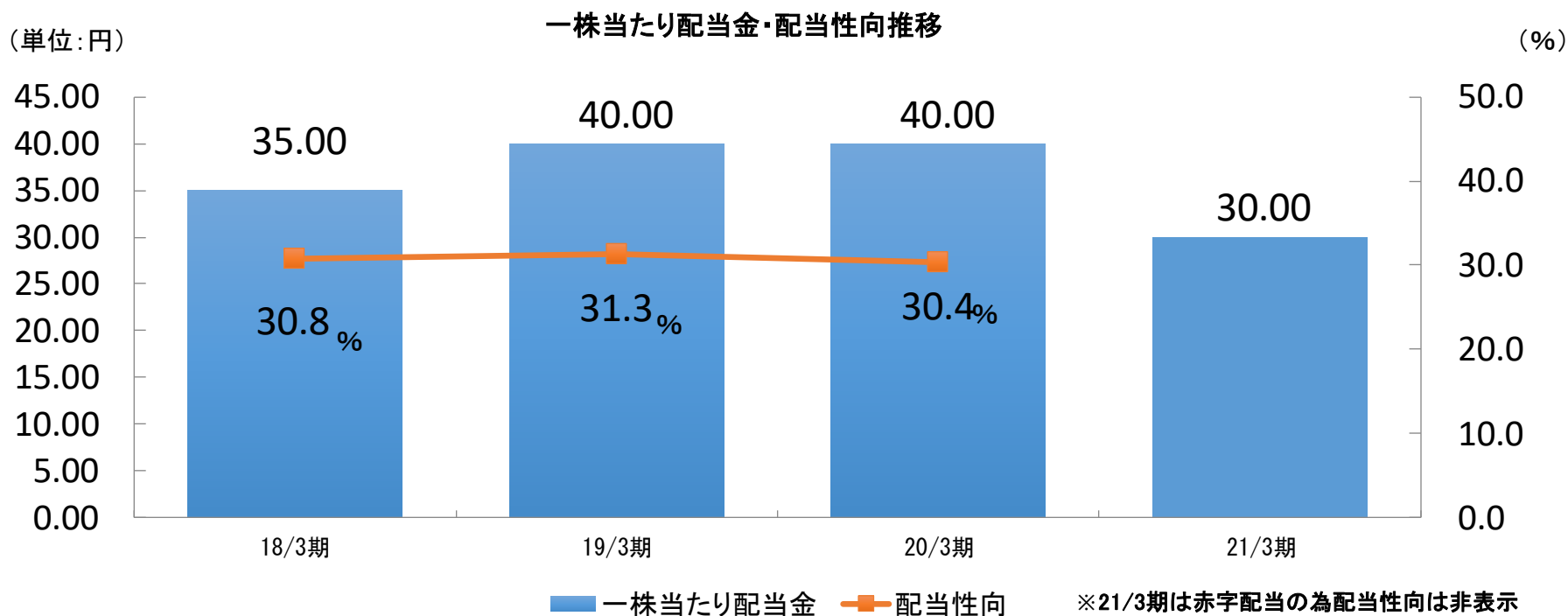
# 株主還元

## ■ 配当方針

長期にわたり、安定して利益還元ができるよう、内部留保、業績水準ならびに配当性向等を総合的に勘案し、利益還元を努めることを基本方針としております。

## ■ 2022年3月期1株当たり配当金 未定

2022年3月期の配当予想については、業績予想の開示が可能になった段階で速やかに開示する予定です。



# 株主優待制度について

当社では、毎期3月末現在、当社株式を100株以上ご所有の株主様に対し、次のとおり株主優待をお贈りいたします。

ご所有株式数	内容
100株以上500株未満	2,000円相当のグループ製品
500株以上1,000株未満	4,000円相当のグループ製品
1,000株以上	4,000円相当のグループ製品 + 3,000円相当の直営店舗利用券(代替商品送付可)

## 【2021年度の株主優待商品】

100株以上500株未満ご所有の株主様  
2,000円相当のグループ製品



500株以上ご所有の株主様  
4,000円相当のグループ製品



## 【株主優待券】

1,000株以上ご所有の株主様





# 《参考情報》

# 会社概要



商号	寿スピリッツ株式会社
証券コード	2222(東証第一部)
会社所在地	〒683-0845 鳥取県米子市旗ヶ崎2028番地
設立	1952年4月25日
資本金	12億1,780万円
代表取締役社長	河越 誠剛
従業員数	単体8名・連結1,583名
グループ会社	連結子会社18社(国内16社・海外2社)
連結売上高	232億円(2021年3月期)

# 沿革(1)

- 1952年4月 (昭和27年) 鳥取県米子市角盤町に**寿製菓株式会社**を設立し、飴菓子等の製造を開始。
- 1959年4月 (昭和34年) 観光土産菓子部門に進出。
- 1968年11月 (昭和43年) 銘菓“**因幡の白うさぎ**”を発売し、観光土産用菓子の高級化に取り組む。
- 1972年4月 (昭和47年) 石川県加賀市に株式会社コトブキを設立。その後西日本を中心に販売子会社を順次設立し全国に販売網を広げる。
- 1979年5月 (昭和54年) 現在地(鳥取県米子市)に本社工場を新築移転。
- 1987年3月 (昭和62年) 兵庫県美方郡新温泉町に**株式会社但馬寿**を設立。
- 1988年 (昭和63年) 地元特産の果物を使い、その土地限定で販売する『草冠のない菓子=菓子』をコンセプトに、他社との差別化展開を図る。【旅の味覚の演出家】
- 1993年4月 (平成5年) 鳥取県米子市に製造工程を見学できる大型販売施設『**お菓子の壽城**』を設置。小売事業に本格着手。
- 1994年11月 (平成6年) ジャスダック上場。
- 1996年4月 (平成8年) 北海道千歳市に株式会社コトブキチョコレートカンパニー(現**株式会社ケイシイシイ**)を設立し北海道へ本格進出。製造拠点としてチョコレート、ラングドシャのアイテムが加わる。



“因幡の白うさぎ”



寿製菓(株) 本社工場



お菓子の壽城

## 沿革(2)

- 1998年6月 (平成10年) 創業100年老舗商標を譲受け、東京都中央区に株式会社つきじちとせを設立。東京和菓子ブランド展開に着手。
- 北海道小樽市に株式会社ケイセイシイが『小樽洋菓子舗ルタオ』を設置。洋菓子小売専門店立上げ。
- 2005年2月 (平成17年) 営業譲受けにより株式会社九十九島エスケイファーム他3社より菓子の製造・販売事業を継承し、株式会社九十九島グループスタート。
- 2006年10月 (平成18年) 寿スピリッツ株式会社に社名変更、会社分割により純粋持株会社体制に移行。
- 2011年12月 (平成23年) 東京都港区に株式会社シュクレイを設立。
- 2012年1月 (平成24年) 株式会社つきじちとせが、株式会社シュクレイに事業の一部を譲渡し解散。
- 2012年11月 (平成24年) 台湾台北市に台湾北壽心股份有限公司を設立。
- 2013年4月 (平成25年) 東京証券取引所市場第二部に上場。
- 2014年4月 (平成26年) 東京証券取引所の市場第一部に銘柄指定。
- 2014年9月 (平成26年) 東京都港区に純藍株式会社を設立。
- 2016年1月 (平成28年) 株式会社フランセの全株式を取得して子会社化。
- 2017年4月 (平成29年) 株式会社シュクレイが株式会社フランセを吸収合併。
- 2018年11月 (平成30年) 合併会社の持分取得によりHoney Sucrey Limitedを子会社化。



小樽洋菓子舗ルタオ



“ドゥーブルフロマーージュ”

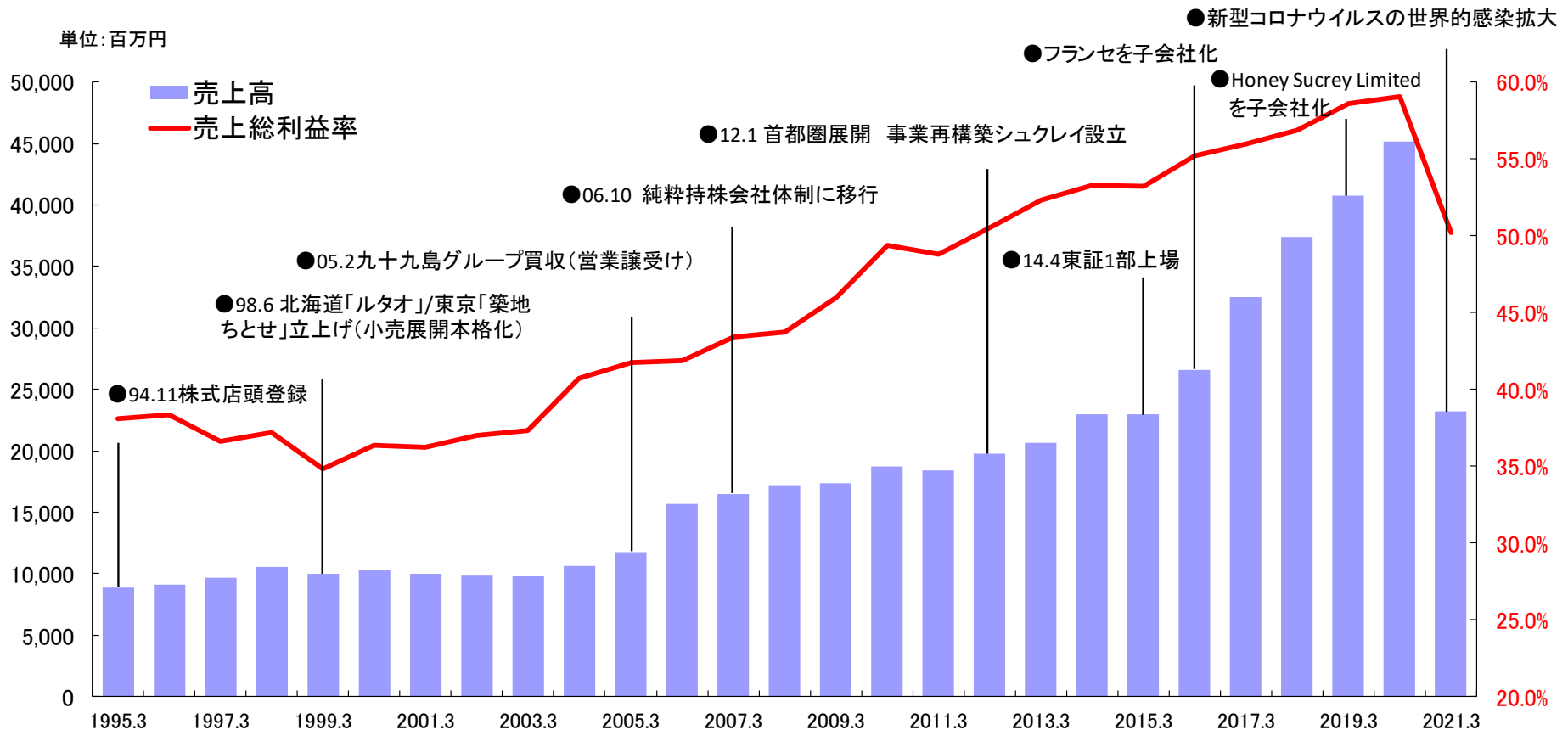


“九十九島せんぺい”

# 寿スピリッツグループの変遷①

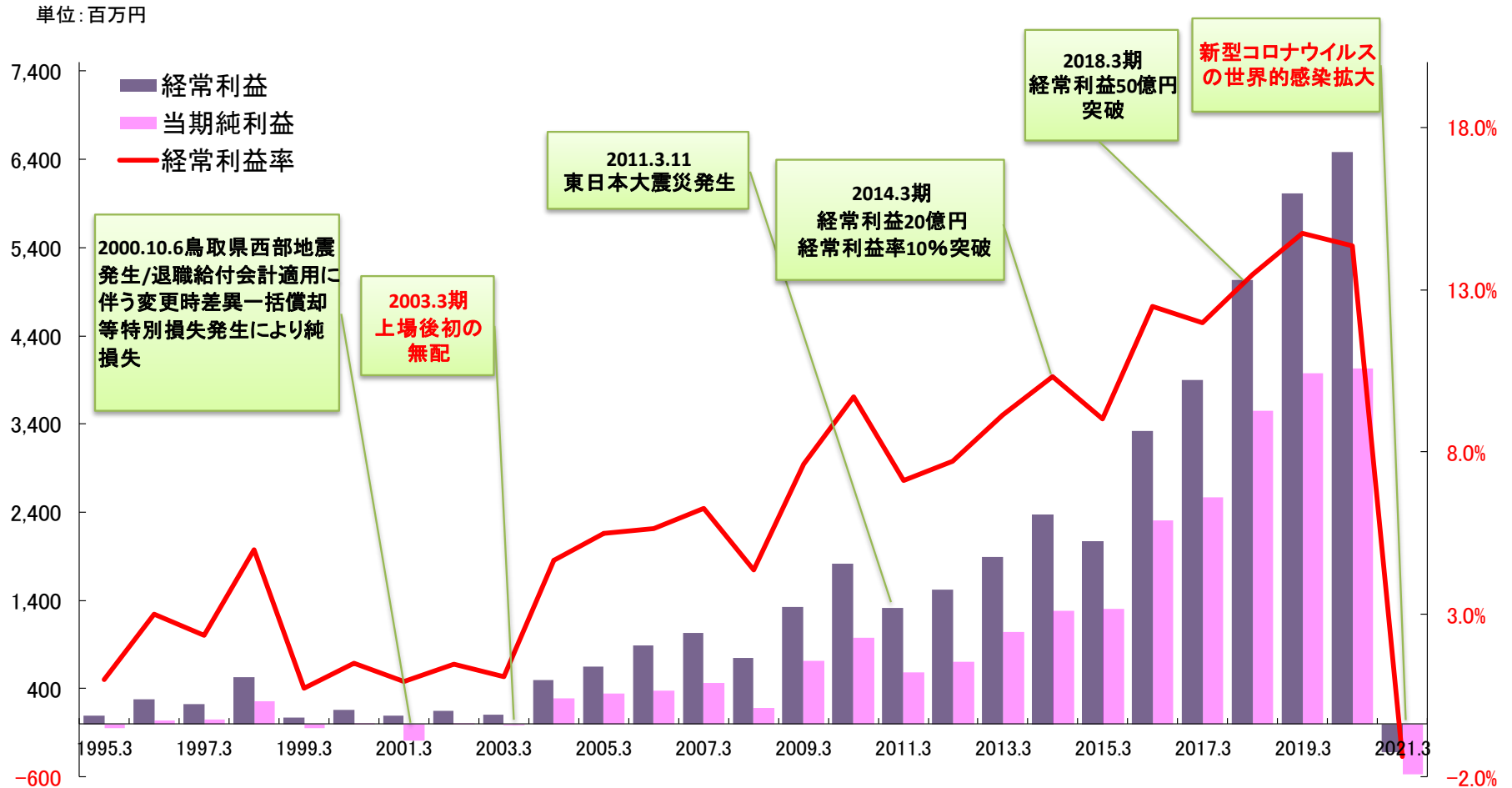
製造卸から製造小売へ事業モデルを転換 / 高粗利益率経営を推進

2021年3月期は新型コロナウイルスの感染拡大の影響受け、売上総利益率が大幅減



# 寿スピリッツグループの変遷②

2021年3月期は新型コロナウイルスの感染拡大の影響受け純損失を計上





# 主要ショップブランド

お菓子の**壽城**



(山陰)

**KÄNOZA**  
IZUMO

(山陰)



(北海道)

**Ivorish**

Premium French Toast

(福岡・東京)



(佐世保・福岡)



(東京)



(東京)



(神戸)



(東京)



**FRANÇAIS**  
(東京)

# 主力商品一例



Nostalgic Modern  
**LeTAO**  
\*Nostalgic Sweets Master\*

「ドゥーブルフロマージュ」  寿製菓株式会社「因幡の白うさぎ」



「ソルト&カマンベールクッキー」



「果実をたのしむミルフィユ」



「バターフィナンシェ」



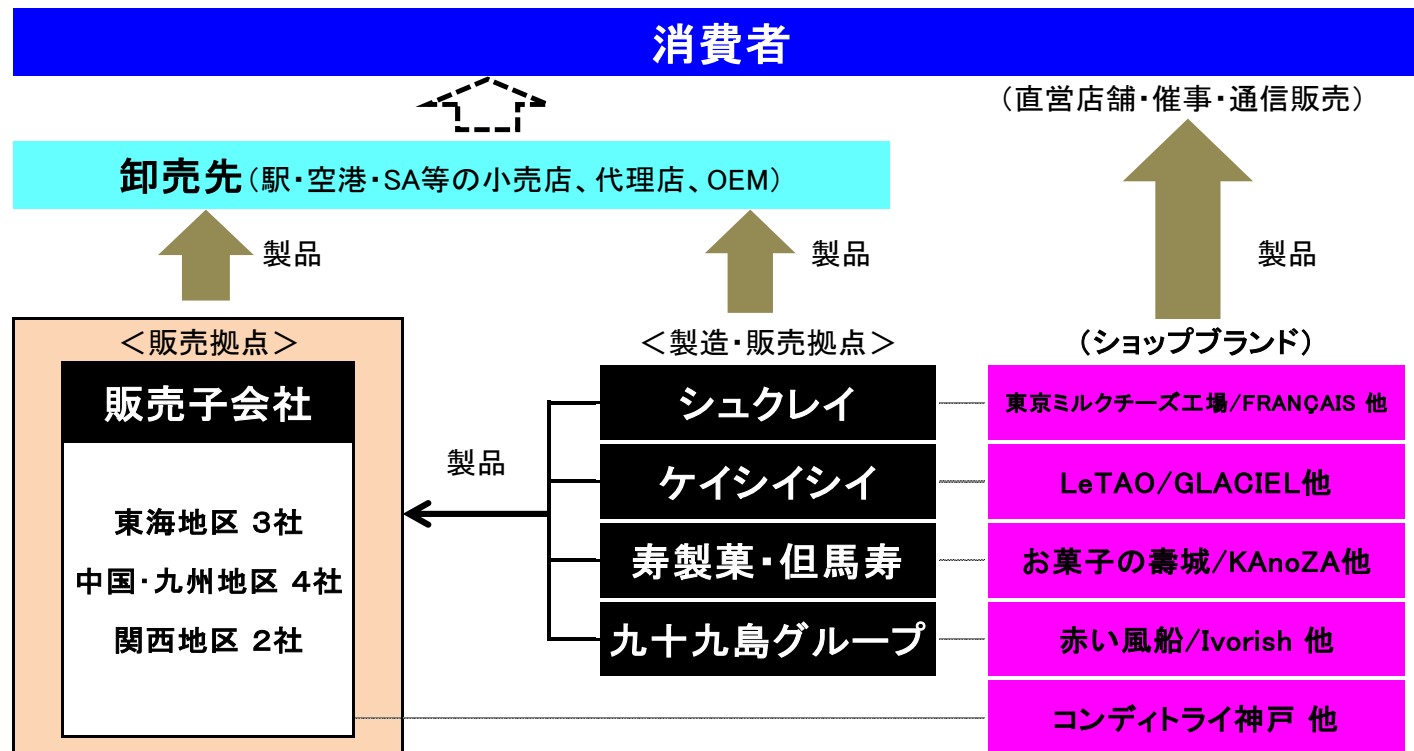
「九十九島せんべい」

# 事業概要

当社グループは、当社(純粋持株会社)・子会社18社で構成。  
事業セグメントは、地域事業会社を基礎に区分。(地域事業会社の連合体)

北海道から沖縄に至る全国を網羅した販売プラットフォームと製造拠点の強みを活かし、企画・製造・販売までの一貫したサービスを提供。

[事業系統図]



注: 上図には、寿スピリッツ(純粋持株会社)、その他セグメントは除いている。

# Memo

“SUN KISSED SWEETS”

